

科目名 Course Name	科学史 I				ナンバリング No.	A1-028	
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	安西 なつめ						
連絡方法	C-Learning で対応。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP4, DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>古代から現代までの感染症の発生を事例に、科学史の観点から、「医学と情報」、「予防の実践」、「検査方法」などの項目について、過去と現在の手法を比較する。比較を通し、現代社会と科学の関係について自身の考えを述べられるようにする。具体的な到達目標を以下に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「医学と情報」に関して、現代における情報の収集、活用、発信の特徴を説明できるようにする ・「予防の実践」、「検査方法の変遷」に関して、新たな発見や技術の開発などにより大きく転換したと思われる点について具体例を挙げて説明できるようにする。 						
授業の方法	授業は基本的にスライドを中心とした講義形式で進めるが、オンライン型のメディア科目の利点を活かし、チャット、アンケート機能等を利用して双方向的な授業を実施する。授業内では一部課題解決型学習、課題探究型学習を取り入れる。各回で授業の振り返りとしてリアクションペーパー等の作成を指示する。						
学習成果	L01						
	L02	病気の克服および予防のために実施されてきた様々な方法や発見を挙げ、その取り組みについて具体的に説明することができる。					
	L03	授業で取り上げた事例を踏まえ、現在を生きる自身と科学の関わりについて自身の考えを述べることができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	小テスト、リアクションペーパーに対するフィードバックを授業内で行う。						
教科書/ 参考図書	<p>教員作成の資料を使用する。</p> <p>参考図書: 坂井建雄『医学全史 西洋から東洋・日本まで』ちくま新書; 2020</p>						
履修上の留意 点やルール等	毎週の事前・事後学修に必要な時間は 180 分である。授業回数の 2/3 以上の出席によって試験の受験資格が得られる。						
担当教員の実 務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	指定の回のリアクションペーパー、および授業内で実施する双方向的な方法による参加の記録で評価する。満点の条件は「指定した全回での期間内の回答」である。			10	
レポート/作品 発表					
小テスト	指定の回で理解の確認のため実施する。満点の条件は「設問に対して正確かつ十分に解答されていること」である。		30		
試験	満点の条件は「設問に対して正確かつ十分に解答されていること」である。			60	
その他					
合 計			30	70	

回数		授業計画
1	授業内容	医学と情報① 感染情報の視覚化:感染者数の推移と感染マップ
	事前・事後学習	リアクションペーパーを提出する
2	授業内容	医学と情報② 17世紀ロンドンの疫病と「死亡週報」
	事前・事後学習	授業内で提示する資料を読む
3	授業内容	医学と情報③ 現代における学術情報の公表と発信、先取権問題
	事前・事後学習	関連する学術情報(論文等)を検索して入手する
4	授業内容	医学と情報④ 17-18世紀における医学上の発見
	事前・事後学習	関連情報を収集する
5	授業内容	医学と情報⑤ アカデミーの創設と学術雑誌の刊行
	事前・事後学習	指定する雑誌で最初期の学術雑誌に掲載された記事を確認する
6	授業内容	中世および初期近代における疫病の流行
	事前・事後学習	歴史上の疫病の流行について調べる
7	授業内容	予防の実践① 防疫措置としての検疫の始まり
	事前・事後学習	アクティブラーニング
8	授業内容	予防の実践② 家庭内で実践された疫病対策(養生、食餌法)
	事前・事後学習	授業内で提示する資料を読む
9	授業内容	予防の実践③ ライプニッツによる保健・衛生事業に関する提言
	事前・事後学習	リアクションペーパーを提出する
10	授業内容	予防の実践④ 消毒の効果
	事前・事後学習	授業内で提示する資料を読む
11	授業内容	日本における疫病の歴史
	事前・事後学習	授業内で提示する資料を読む
12	授業内容	日本におけるワクチン接種の歴史
	事前・事後学習	授業内で提示する課題を行う
13	授業内容	検査方法の変遷① 顕微鏡の利用による原因の可視化
	事前・事後学習	授業内で提示する参考動画を視聴する
14	授業内容	検査方法の変遷② 現代医学における先端技術の利用
	事前・事後学習	医療現場で使用されている先端技術について調べる
15	授業内容	現代社会と医学
	事前・事後学習	過去と現在の比較を通し、現代社会における人と科学の関わりについて自身の考えをまとめる